

京情協 地域情報化委員会（臨時）議事録

開催日時：平成 17 年 2 月 22 日 16：00～18：00

開催場所：京都コンピューター学院 会議室

1. 来年度 地域情報化委員会 事業計画、予算（別途資料参照）

1) 地域情報化委員会事業計画・予算（案）について

2) 事業計画の進め方

- ・ 医療従事者の情報リテラシーの向上（増田委員）
実施要綱説明 承認 予算 15 万円
- ・ 自治体調達標準の調査研究（小林委員）
馬場より実施要綱説明 承認 予算 10 万円
- ・ 府民情報化フォーラム（中川委員）
実施要綱説明 承認 予算 30 万円
I T 活用による防災への取り組み「災害時における府民への情報伝達」
実施時期については経営委員会木村委員長と調整（交渉担当：馬場）

2. WG 活動。

- ア) 京都府デジタル疏水（地上波デジタルT-ナビ）担当：古川委員
前年度事業を継承デジタル疏水活用委員会（第一検討部会）に参画
- イ) 産学連携 担当：馬場委員 予算 3 万円
産学連携を活性化するために立命館大学情報工学部と交流会議の開催
- ウ) 消防防災 担当：古川委員 来年度は小休止
- エ) 医療情報 担当：直江委員
どこカル・ネット継続 予算 2 万円・関連会議費 6 万円
医療従事者の情報リテラシーの向上（増田委員）と連携して取組
- オ) 自治体調達標準（小林委員）1 項にて記述

3. 情報提供

- ・ 情報化武装による防災対策
 - 1) リアルタイムに防災情報を生かすために
 - 2) 地上波デジタル放送を活用、防災情報の入手
 - 3) I T と情報インフラをフル活用
- ・ ながさき I T モデル

4. その他

- 1) 17 年度地域情報化委員会事業計画（案）文案検討
 - ・ 府内地域産業の情報化促進事業については古川委員が再編集
- 2) 17 年度地域情報化委員会事業計画 広報誌原稿は 文案検討馬場担当
(文責馬場)